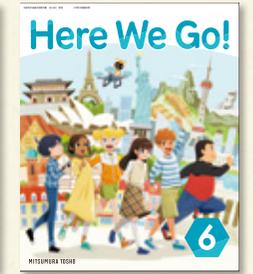


# 令和6年度版 小学校英語教科書

— 互いの気持ちを伝え合う楽しさを知り、  
互いの違いを大切にできるように。

# 『Here We Go!』の ご紹介



## 3つの特色

『Here We Go!』の特色について、  
太田洋先生、東仁美先生、加賀田哲也先生に  
ご紹介いただきます。

特色

1

### 確かな英語の力を育む構成

何ができるようになるのか、どのように学んでいくのかがわかるように、  
各学年の目標とともに、重点的に指導・評価する領域を設定しました。

### ● CAN-DO リスト

各学年の目標に沿って、5つの領域別に、目標をCAN-DOリスト形式で明示しました。

5年生でできるようになること			
5年生の目標	到達目標(CAN-DO)	関連する主な教材	自己評価
5年生の目標 自分や相手のこと、身近な人やちいさな動物について、聞いたり、読んだり、話したり、書いたりして、伝え合うことができる。	1 簡単な単語や表現を聞き取ることができる。	● Unit 1-8 Let's listen. ● Unit 3, 4 Jump!	☺ ☺ ☺ ☺
	2 場所やねだんなどの具体的な情報を聞き取ることができる。	● Unit 6, 7 Jump!	☺ ☺ ☺ ☺
	3 短い話のおおまかな内容をとらえることができる。	● 世界の友達 1, 2, 3	☺ ☺ ☺ ☺
聞く	1 大文字と小文字を見分けたり、文字の名前を発音したりすることができる。	● Alphabet Time 1, 2, 3	☺ ☺ ☺ ☺
	2 文字と音の関係に気づき、すいそくしながら単語を発音することができる。	● Alphabet Time 4-8	☺ ☺ ☺ ☺
	3 簡単な単語を見分けたり、その意味をとらえたりすることができる。	● Unit 5, 8 Jump! ● 英語の物語	☺ ☺ ☺ ☺
読む	1 大文字と小文字、形や高さのちがいに注意して、書くことができる。	● Alphabet Time 1-8	☺ ☺ ☺ ☺
	2 簡単な単語や表現を書き写すことができる。	● Unit 4-8 Let's write and read.	☺ ☺ ☺ ☺
	3 自分のことや身近な簡単なことについて、例文を参考に、書くことができる。	● Unit 5, 8 Jump!	☺ ☺ ☺ ☺
書く	1 指示や依頼をしたり、それらに応じたりすることができる。	● Unit 6, 7 Jump!	☺ ☺ ☺ ☺
	2 身近なことについて、自分の考えや気持ちなどを、伝え合うことができる。	● Unit 2 Jump!	☺ ☺ ☺ ☺
	3 自分や相手のことや身の回りのものなどについて、その場で伝え合うことができる。	● You can do it! 1	☺ ☺ ☺ ☺
話す(やり取り)	1 身近なことについて、話することができる。	● Unit 4 Jump!	☺ ☺ ☺ ☺
	2 自分のことについて、話することができる。	● Unit 1, 3 Jump!	☺ ☺ ☺ ☺
	3 身近なことについて、自分の考えや気持ちなどを話することができる。	● Unit 5, 8 Jump! ● You can do it! 2, 3	☺ ☺ ☺ ☺
話す(発表)	1 大文字と小文字、形や高さのちがいに注意して、書くことができる。	● Alphabet Time 1-8	☺ ☺ ☺ ☺
	2 簡単な単語や表現を書き写すことができる。	● Unit 4-8 Let's write and read.	☺ ☺ ☺ ☺
	3 自分のことや身近な簡単なことについて、例文を参考に、書くことができる。	● Unit 5, 8 Jump!	☺ ☺ ☺ ☺
6年生の目標 日本や世界、自分のしょうらいのことについて、聞いたり、読んだり、話したり、書いたりして、伝え合うことができる。			

5年 p.8-9

#### 学年の目標

当該学年の目標だけでなく、次学年の目標も示しています(6年生の場合は中学生の目標)。

#### 到達目標(CAN-DO)

学習指導要領の目標に対応しているため、指導計画を立てる際にも役立ちます。

### ● 重点化領域

Unitや教材では、重点的に指導・評価することを推奨する領域を示しました。  
重点化領域に沿って進めることで、まとまりごとに5つの領域を  
バランスよく評価することができるように設計しました。

もくじ	
Let's Start	1 いつも「たいせつ」、言葉の準備運動 p.10 2 3、4年生で学習した表現 p.12 3 アルファベット p.14
Unit 1	Hello, everyone. p.16 Goal クラスの友達と仲よくなるために、めいしを作って自己紹介をすることができる。
Unit 2	When is your birthday? p.26 Goal おたがいのことをよく知るために、誕生日などをたずね合うことができる。
Unit 3	What subjects do you like? p.36 Goal 自分の興味・関心を伝えるために、「わたしの時間割」を発表することができる。
世界の友達 1	ノルウェー、南アフリカ p.46
まとめ	You can do it! 1 One-minute Talkで相手との共通点をさがそう。 p.48
Unit 4	He can run fast. She can do kendama. p.50 Goal 友達や先生のことをよく知るために、できることをヒントにしたクイズを発表できる。
Unit 5	My hero is my brother. p.58 Goal 自分の興味・関心を伝えるため、あこがれの人を紹介することができる。
Unit 6	Where is the library? p.68 Goal だれもが住みやすい町を考えて、「理想の町」を案内し合うことができる。

5年 p.4

目標やできるようになることが明確になることで、小学校で育てる英語力が「見える化」されます。



太田先生

#### 重点化領域

Unit 1-3、4-6、7-8のそれぞれのまとまりの中で、4技能5領域を見取ることができるよう設計してあります(5年のUnit 1-3では「読む」「書く」を除く)。

- 聞く活動
- 読む活動
- やり取りする活動
- 発表する活動
- 書く活動

※本誌上の「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

# 2

## 互いの考えや気持ちを伝え合う 言語活動の充実

子どもたちが自分の本当の考えや気持ちを伝え合えるよう、既習表現に何度も触れて活用することのできる場面を増やしました。

### ●まとめ 世界の友達

各学年3か所にある「まとめ」の言語活動は、「世界の友達」と「You can do it!」で構成。「世界の友達」では、ここまでのUnitで学んできた表現を聞いたり読んだり、「受容する」活動を設定しています。

世界の友達1

Hi, I'm Tavonga. I like animals.

Let's watch.

1 タボンガさんが好きな数科2つに○を付けよう。  
①算数 ②理科 ③英語

2 あなたなら、他にどんなことをききたいかな。

**「聞く」「読む」目的の設定**

「あなたなら、他にどんなことをききたいかな。」「(お手紙に)どんな返事を書きたいかな。」など設問が置かれていることで、子どもたちは相手意識をもって映像を見ることができず。

5年 p.46-47

### ●まとめ You can do it!

ここまでのUnitで学んできた表現をやり取りしたり発表したり、「発信する」活動を設定しています。児童のパフォーマンスの力を見取るのに活用できます。

まとめ You can do it! 1

One-minute Talk 相手との共通点をさがそう。

Let's think 1

グループで下の図を見ながら、おたがいのことを伝え合おう。

color sport subject food birthday

Let's think 2

会話を続けるためには、あなたが聞いているということを示すことが大切だよ。どんな言葉で表せるかな。

Good Performance

You can do it!

What subjects do you like?

Wow... I like PE. How about you?

**まとめごとのテーマの確認**

5年Unit 1-3のまとめのテーマは「自分のことを伝え合う」。ここで振り返り、既習Unitのアニメーションを改めて見ることを促しています。

**ふりかえろう**

5年 p.48-49

既習表現を何度も耳にしたり、口にしたりすることで、「漆塗り」の言語活動が実現できますよ。



東先生

### ●Small Talk

各Unitには、教室での実際のSmall Talkのきっかけになるミニアニメーションを用意しています。

**既習表現**

中学年から慣れ親しんできた既習表現を数多く含んでいます。



5年 Unit 5 Step 2 のSmall Talk (p.63)

#### 【My Favorite Character】

Hello, everyone. Do you like books?

I like books.

This is my favorite Japanese book, Momotaro.

Do you know the story of Momotaro?

He can fight demons. I like this scene.

He can help people.

He is strong and kind!

Everyone, please tell me about your favorite character.

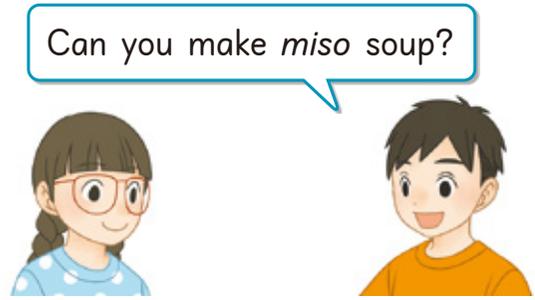
**キャラクターによる問いかけ**

Storyでおなじみのキャラクターたちが子どもたちに問いかけてきます。この問いかけをきっかけに、指導者は、実際のSmall Talkを始めることができます。

### ●Plus One

各UnitのLet's try. で扱った話題を別の相手に話したり、さらに詳しく相手にたずねたりする活動を設定しています。思考力・判断力・表現力を磨きます。

Plus One 会話を続けて、友達のことをもっとくわしく知ろう。



6年 p.19

### ●Phrase Hunt



UnitのGoalには既習表現を思い出すためのPhrase Huntを新設しました。QRコードから見られる表現をヒントに他に使えるような表現を探し、クラス全体で共有します。



5年 p.65 Jump! のQRコードコンテンツ

# 3

## 楽しく学び、視野が広がる豊かな教材

子どもたちが学ぶ楽しさを実感しながら、言葉の力をつけていくことのできる教材をそろえています。



『Here We Go!』に登場するキャラクターたち。新しい教科書でも大活躍します!

### ● Story

個性豊かなキャラクターたちが登場するアニメストーリーは、互いを認め、尊重し合う心を育てます。

#### リリーの兄ダン

車椅子バスケットボールを得意とするダンは、リリーのあこがれの人。



5年 Unit 5 My hero is my brother.

#### 新キャラクターの登場

ニックの近所に住むムタイさんは、アフリカ料理レストランのシェフという設定。



5年 Unit 7 What would you like?

#### オンラインで世界の友達との国際交流

世界の友達とキャラクターたちのオンラインでのやり取りも新たにアニメ化。



5年 Unit 3 What subjects do you like?

学習者用デジタル教科書の活用で、「個別最適な学び」が可能になります。StoryやPicture Dictionaryを効果的に使いましょう。



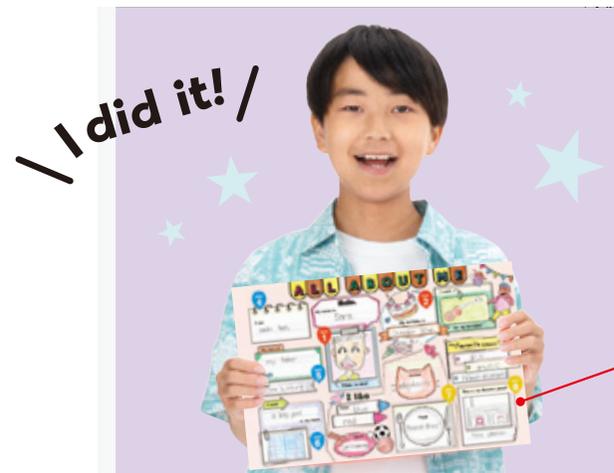
加賀田先生

### ● All About Me

1年間の自分の学びが可視化されるよう、各学年の巻末に学習の成果が一覧できるシートを用意しました。中学校1年生の自己紹介の際にも活用できるシートです。

#### 自分だけのオリジナルのシートに

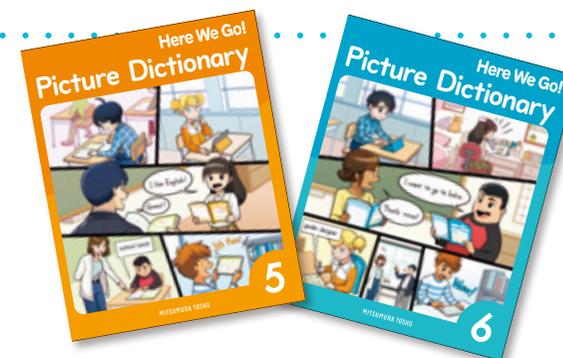
自分なりの目標を書いたり、イラストを好きな色で塗ったりして、愛着のもてるシートに仕上がります。



### ● 別冊

#### Picture Dictionary (絵辞典)

すべての単語を4線とともに表示した絵辞典です。教科書から取り外して使え、QRコードからは音声を確認することができます。



#### 既習単語には足跡マーク

紫色の丸印は中学年、オレンジ色のひし形印は5年で触れてきた単語を表します。



#### My単語の書き込み

自分が使いたい単語を書き加えられる欄を設けています。

5年 別冊 Picture Dictionary (p.12-13)